

Let's enjoy
felting!

AMY-40

ウールキャンディ
マテリアルセットで作ろう! 「ゆきだるま」

- 作品名 ゆきだるま
- デザイン はっとり みどり
- 用意するもの
 - ウールキャンディ・マテリアルセット (H441-123-4, H441-123-5)
 - ニードルわたわた (H440-003-310)
 - フェルティング用ニードルレギュラー [1本タイプ]×2本入り (H441-014)※
 - フェルティング用マット (H441-015)※
 - ※またはフェルティングニードルスターターセット (H441-035)
 - ソリッドアイ・5mm (H221-305-1) 4個
 - ワイヤー 4本
 - 刺しゅう糸(黒) 少量
 - ボンド 目打ち 定規 はさみ

ウールキャンディ
マテリアルセット

H441-123-4

ウールキャンディ
マテリアルセット

H441-123-5

枝を使って
アレンジしても
かわいいよ!

マフラーの代わりに
枝で手をつけるなど、
自由にアレンジしてみましょう。

※枝は下記の「作り方・実物大写真」の
目を差し込む工程と同じ要領で固定します。

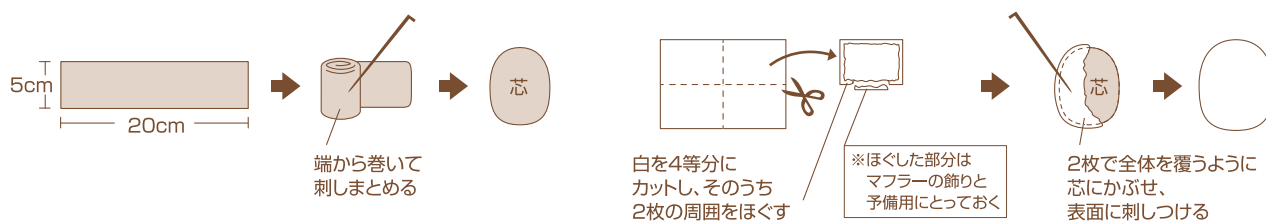


フェルティング用ニードルやマットに記載されている注意をよく読み、安全に作業を行ってください。

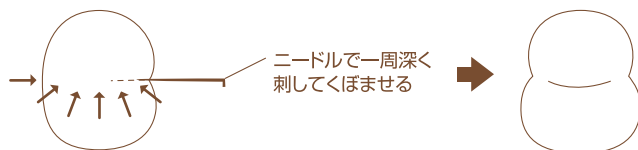
作り方・実物大写真

実物大写真 で形や大きさを確認しながら作業を進めましょう。

① 下図を参考にカットしたニードルわたわたで芯を作り、白を刺しつける。



② 真ん中を刺しつけてくびれを作る。



③ 実物大写真1・2 を参考に各パーツを刺しつけ、ゆきだるま完成。

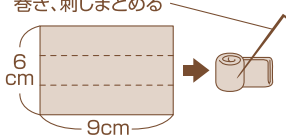
「赤いバケツ×ピンクのマフラーのゆきだるま」の配色での解説です。

同じ要領でバケツとマフラーの配色を変えて、「ピンクのバケツ×茶色のマフラーのゆきだるま」を作ります。

④ 実物大写真3・4 を参考にバケツを2種類作り、完成。

下記を参考に赤でバケツを作り頭に刺しつける

手持ちの羊毛を使う場合
円柱形に巻いて刺しまとめる
フェルケットを使う場合
下図を参考に三つ折りにして巻き、刺しまとめる



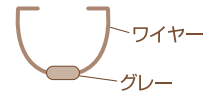
ベースに目打ちで穴をあけボンドをつけたソリッドアイを差し込む

少量のピンクをほぐし、刺しつける

実物大写真1



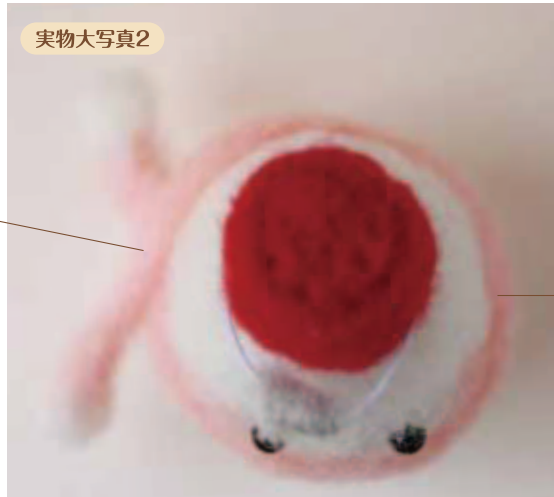
バケツに目打ちで穴をあけ、少量のグレーを刺しとめて持ち手をつけたワイヤーの両端を曲げ、刺し込む



写真と上図を参考に2本どりの刺しゅう糸(黒)で口を縫いつける

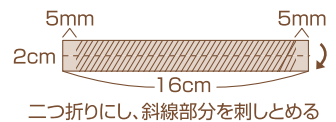
糸の端は抜けないようにボンドで固定する

実物大写真2



重なった部分を刺しとめて固定する

下記を参考にマフラーを作る

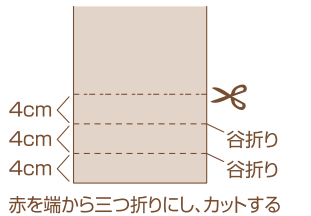


二つ折りにし、斜線部分を刺しとめる

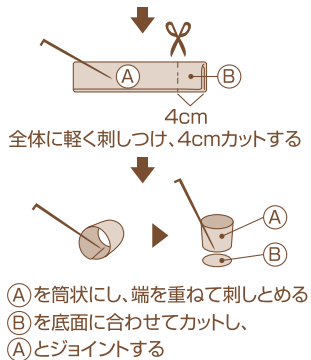


ゆきだるまに刺しつけた白の余りで直径1cm程度の球を2つ作り、両端に挟んで刺しとめる

下記を参考にバケツを作る



赤を端から三つ折りにし、カットする



全体に軽く刺しつけ、4cmカットする

(A)を筒状にし、端を重ねて刺しとめる
(B)を底面に合わせてカットし、
(A)とジョイントする

目打ちで穴をあけ、持ち手をつけたワイヤーを刺し込み、端を折り返して固定する

実物大写真3



実物大写真4



グレーの本体とピンクの持ち手でバケツを作り顔をつける

少量の茶色で目を刺しつける

ゆきだるまと同じ要領でチークを刺しつけ口を縫いつける

WOOL CANDY
material set
[ウールキャンディ・マテリアルセット]